

公共施設の木質化と木の良さ普及啓発

森林環境譲与税を活用して

- 令和2年度に開所した子育て総合支援拠点「矢板市子ども未来館」の整備に木質化を取り入れ、木材利用を促進しました。
- 子育て世代が気軽に集まり、交流や相談、情報交換を行うことができる施設で、床や内壁、玄関周り、ベンチ、大型遊具等に木材を活用し、利用者へ木の良さの普及啓発を図っています。

事業内容

1 「矢板市子ども未来館」施設改修工事等の実施

- ・建物への木材の活用

【木質化面積】床：約327㎡・壁：約168㎡

【木材使用量】床：約5㎡・壁：約2㎡

- ・大型木製遊具の設置

森林環境譲与税は

木材(材料)及び工事費用
大型木製遊具及び設置費用
に充てています。



(玄関)



(内装及び大型遊具)